

北九州港セミナー in 東京

アジアの物流拠点を目指して



**Kitakyushu
Action!**

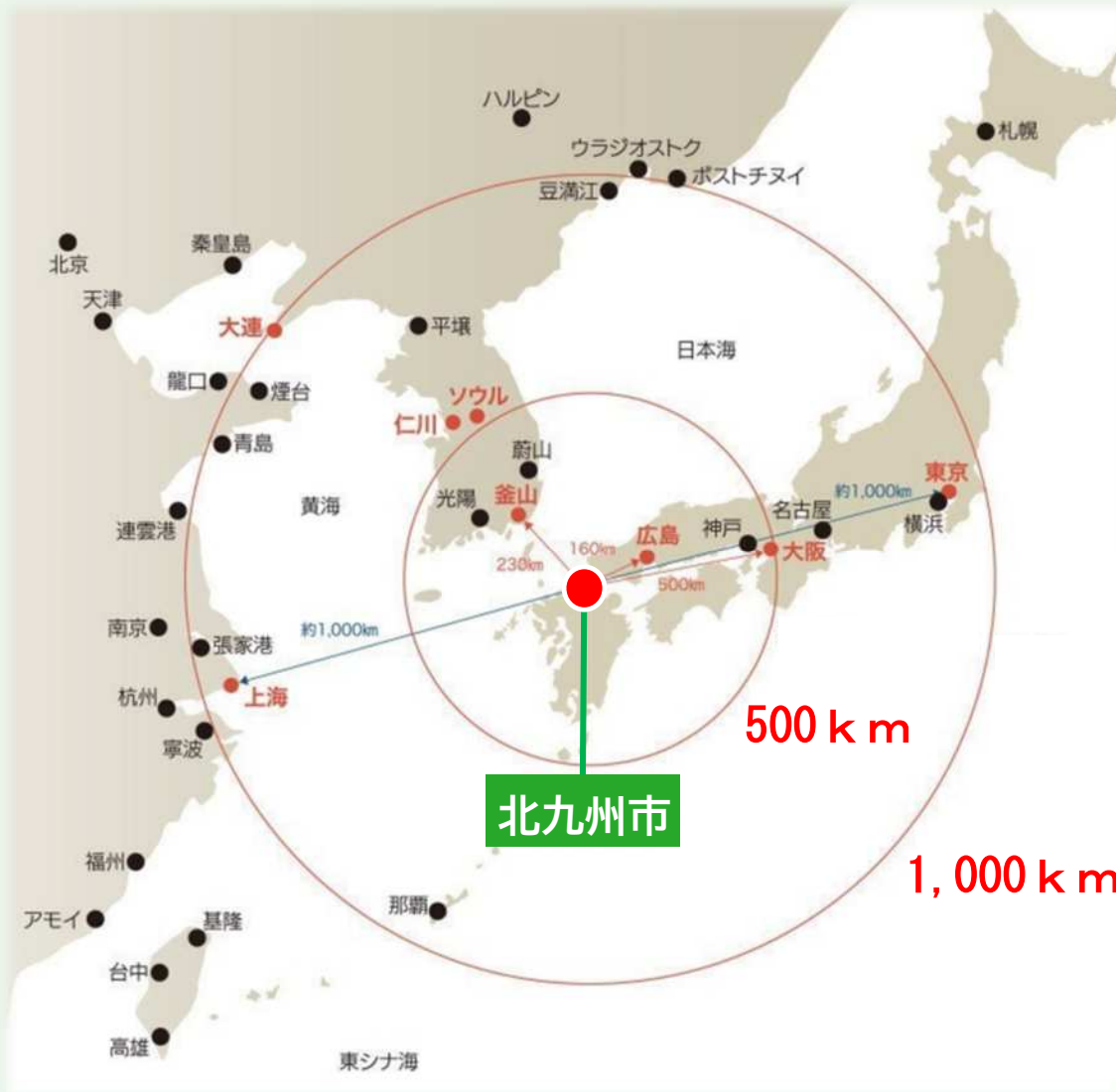
動かせ、未来。北九州市

令和6年10月24日

北九州市副市長

片山 憲一

北九州市ー「九州のテッペン」ー



人口 : 90.8万人(2024.9)

通勤圏内人口 **200万人**

面積 : 492.5km²(2024.4)

GDP : 3兆6,695億円(2020)

アジアと九州
本州と九州の
玄関口

北九州市の歴史は、日本の産業の歴史

近代産業の発生

・日本製鉄

官営八幡製鉄所



1901年

大企業の展開

- ・安川電機 (電気機械)
- ・TOTO
- ・東芝
- ・住友金属
- ・日立金属
- ・黒崎播磨
- ・AGC
- ・三菱ケミカル

～1935年

プラント エンジニアリング

- ・濱田重工
- ・高田工業所
- ・三島光産
- ・岡野バルブ
- ・山九

～1945年

機械・金属加工業

- ・三井ハイテック
- ・日本磁力選鉱

ソフトウェア産業

- ・ゼンリン
- ・YE DIGITAL
(旧:安川情報システム)

1945年～

加工・組立 ・先端産業

- ・トヨタ自動車
- ・日産自動車
- ・安川電機 (ロボット)
- ・ブリヂストン

1970年～

1980年～

1990年～

現在

国際協力
産業技術・環境

環境産業

地域資源
石炭・鉄鉱石
港湾

国際貿易港
(1889-)



発達した鉄道網
(1890-)



高度経済成長 (1960-)



公害対策技術の蓄積 ⇒

(2024)



環境未来都市へ

大きく動き出した

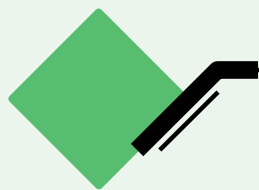
北九州市



5つの「過去最高」

- ① 企業誘致による投資額 2,581億円
- ② 北九州港フェリー貨物量 5,040万トン
- ③ 観光・小倉城入場者数 26万人
※創建直後を除く
- ④ ふるさと納税寄附額 22.8億円
- ⑤ 市税収入 1,811億円

(令和5年度データより)



北九州市の「新たな動き」

洋上風力発電ファーム着工



空港滑走路3000m延伸着工



ヤマトグループの貨物専用便就航開始



外資系ホテルチェーンマリオット進出



イメージ

北九州市の「新たな動き」

バレーボールネーションズリーグ
で街に活気



下北道路 都市計画手続に入る



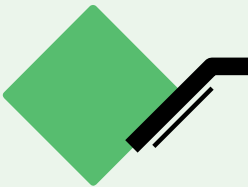
“すしの都”を宣言



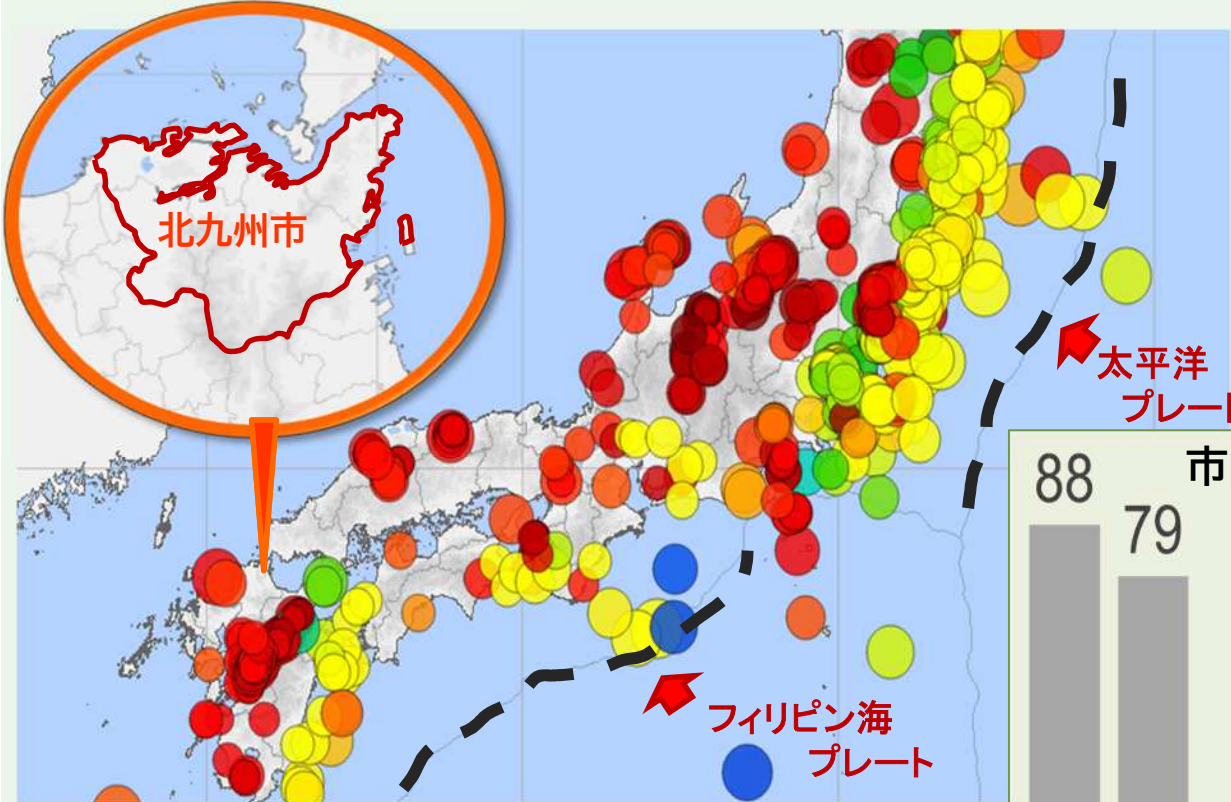
若松北海岸の規制緩和で
「観光地」化へ



北九州市のポテンシャル



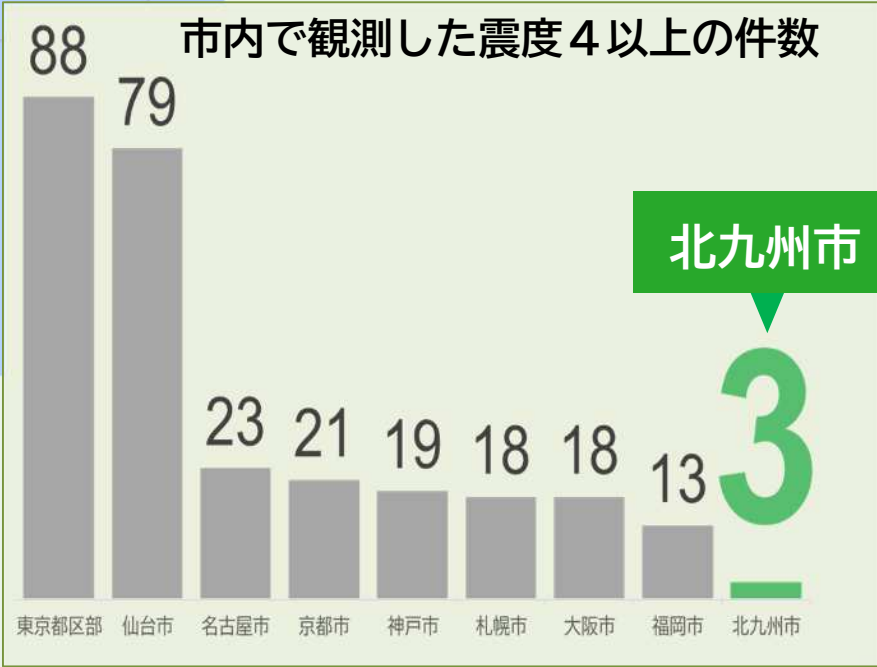
低い災害リスク ～地震の少ないまち～

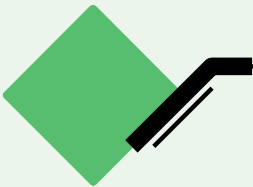


(出典：気象庁震度データベース)

(出典：気象庁)

過去20年間で
北九州市を震源とした
震度4以上の地震は 『0件』





「理工系人材が採用しやすい」まち

理工系 **14** 校・約**3,500**人の人材を毎年輩出



文系を含めると 約**9,000**人を輩出

豊富な理工系人材

【北九州学術研究都市】

AI・情報・半導体・
化学系人材を輩出

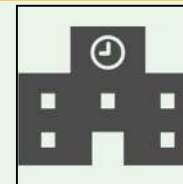
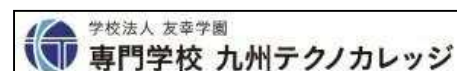
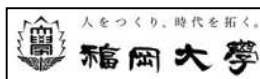
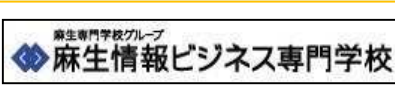
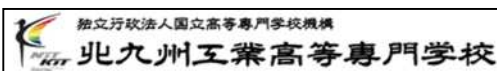


北九州市

91万人

通勤圏人口

200万人



10

世界をリードするサステナブル都市へ



- 1992年 「国連自治体表彰」 (日本初) 受賞
- 2011年 OECDから「グリーン成長都市」に選定 (世界4都市のひとつ)
- 2011年 「環境未来都市」「国際戦略総合特区」ダブル選定
- 2015年 G7北九州エネルギー大臣会合 開催
- 2018年 「SDGs未来都市」選定
- 2020年 「ゼロカーボンシティ」宣言



Green×Tech (環境×技術) による持続可能な社会を実現

環境と経済の両立による**サーキュラーエコノミー (循環経済)** の推進

北九州市の 目指す都市像

「稼げるまち」への挑戦

北九州市・新ビジョン
(令和6年3月)

3つの重点戦略

「稼げるまち」の実現

人も企業も潜在力を
開花できるまち

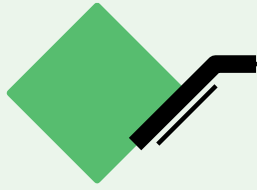
「彩りあるまち」の実現

輝く個性と
楽しさがあふれるまち

「安らぐまち」の実現

誰もがつながる
アットホームなまち





「稼げるまち」の実現に向けて

1 稼げる「基盤」をつくる

- **陸・海・空のネットワークの構築**
- メガリージョンの推進
- 新たな産業用地などの創出

2 稼げる「人」を育む

- スタートアップの創出・成長
- 若者のチャレンジへの支援
- 性別にかかわらずキャリア形成の支援
- 多様な人材が働くことができる環境の整備

3 稼げる「産業」をつくる

- 「バックアップ首都構想」の推進
- 成長の芽となる「未来産業」の振興
- 「北九州グリーンインパクト」の推進
- **物流拠点構想の推進**
- 生産性向上・高付加価値の推進
- アジアの社会課題解決への貢献と国際ビジネスの推進

「物流」を北九州の主要産業へ

北九州市物流拠点構想

【リーディングプロジェクト】

- ① 北九州港と北九州空港の国際物流拠点化
- ② 九州エリアの物流集約拠点
- ③ 九州・西中国エリアへの配送拠点
- ④ 物流基盤を活かした成長産業の拠点
- ⑤ 産学官連携による物流施策推進体制

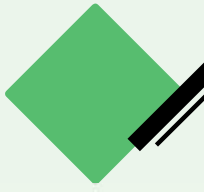


【北九州市の目指す姿】

- ✓ 陸・海・空の結節点周辺エリアを中心に物流関連施設の集積を図る
- ✓ 各種輸送モードを組み合わせ、
多種多様な物流ニーズと時代の変化に対応できる街

2031年までの目標

物流関連施設等への民間投資額	延べ	1,000億円
物流関連施設等の立地件数	延べ	60件
雇用の新規創出	延べ	1,600人



北九州港・北九州港 2つの「成長エンジン」

海上コンテナ貨物

全国
9位

フェリー貨物

全国
2位

国際航空貨物

全国
6位

つながりと情熱と技術で、

「一歩先の価値観」を体現する

グローバル挑戦都市・北九州市

Kitakyushu
Action!

動かせ、未来。北九州市